

令和2（2020）年1月17日

関西大学
京都府
八幡市
独立行政法人都市再生機構 西日本支社

関大生等によるUR男山団地リノベーション

～「住みたい、住み続けたい、男山」を目指した‘まちおこし’プロジェクト～

関西大学・京都府・八幡市及び独立行政法人都市再生機構の四者は、「住みたい、住み続けたい、男山」を目指して、平成25年10月に「男山地域まちづくり連携協定」を締結し、京都府八幡市男山地域の再生に取り組んでおります。

このたび、「次世代を育むまちづくり」を目指す地域再生施策として、関西大学の学生の設計により、UR賃貸住宅をリノベーションし、令和2年2月から入居者の募集を行います。



リノベーション住戸と設計者の学生たち

（左：「縁側のある住まい」 右上：「大きな玄関土間のある住まい」 右下：関西大学の設計を行った学生達

お問い合わせは下記へお願いします。

独立行政法人都市再生機構 西日本支社

京奈エリア経営部 企画課 （電話）075-253-6105

総務部 総務課 （電話）06-6969-9008

本件は、近畿建設記者クラブ、京都府政記者室、八幡市政記者会、大阪科学・大学記者クラブ等への同時配信にてご案内しております。

1 プロジェクト概要

関西大学団地再編プロジェクト（研究代表者：江川直樹教授）、八幡市、京都府及びUR都市機構は、平成25年10月25日の「男山地域まちづくり連携協定」を締結以降、地域の再生に協働して取り組んできました。そして地域コミュニティ活性化やセルフリノベーション特区（好みの住宅に自ら改修できる住宅を集めたエリア）の供給などの先導的な活動が平成28年都市住宅学会業績賞を受賞するなど、社会的にも非常に高い評価を受けております。

関西大学の学生たちは、UR団地内に365日開設しているコミュニティ活動拠点、「だんだんテラス」に日々常駐し、団地にお住まいの方とのコミュニケーションを図りながら、住まいのニーズを集め、今回、「暮らしを楽しめる空間」を軸とした、新しい団地の暮らし方を提案する住戸を完成させました。

完成した住戸については、令和2年2月1日（土）から2月8日（土）まで一般公開を行い、2月9日（日）に申込受付を行います。

これからも「住みたい、住みつづけたい、男山」を目指して地域再生のための取り組みを四者で連携し、進めてまいります。

2 UR男山団地の概要

交通	京阪本線「樟葉」駅から京阪バス約8分 京阪本線「八幡市」駅から京阪バス約11分 「中央センター前」下車他	所在地	京都府八幡市男山竹園 他
構造	鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造 5・8・10・11・14階建(147棟)	管理戸数	4,594戸
完成年月	昭和47(1972)年3月～ 昭和51(1976)年7月	住戸型式	1R～3DK

3 募集概要について

令和元年度の募集概要については以下の通りです。

- (1) 内覧期間 : 令和2年2月1日～令和2年2月8日 午前10時～午後4時
- (2) 申込受付 : 令和2年2月9日 午前10時～午前10時30分
- (3) 募集住戸 : 3戸
- (4) 受付場所 : 男山団地募集案内所(男山団地B48号棟2階)
- (5) 入居可能日 : 3月上旬(予定)

4 リノベーション住戸について

募集住戸は、以下の通りです。

部屋番号 (型式)	名称及び概要	募集家賃 専有面積	写真
B28号棟 507号室 (1LDK)	<p>「大きな玄関土間のある住まい」</p> <p>玄関からベランダまで広がる大きな土間は、DIY作業場などの利用の他、リビングやダイニングとしても利用できる。自分の生活に合った使い方を探してみてください。</p>	<p>50,500円</p> <p>47.51㎡</p>	
C15号棟 107号室 (1R)	<p>「縁側のある住まい」</p> <p>1階住戸の北側の居室全体を土間とし、自転車など持ち込み可能となり、土間でのアクティビティの可能性を広げる。フローリング、板壁に丹波産の無垢材を使用し、経年変化する素材には住む人の生活スタイルが反映されてゆきます。</p>	<p>52,500円</p> <p>46.68㎡</p>	
C11号棟 503号室 (1R)	<p>「空と暮らす住まい」</p> <p>南北方向への伸びやかな抜けと開放感がある、空と緑の風景を楽しめる住戸として設計しました。玄関の居室入口部分に半透明引き戸と縦長の窓を設けることで、玄関を明るくし、住戸の外周にある壁をグレー、その他は白の塗装で仕上げ、部屋の広さを強調しました。</p>	<p>46,600円</p> <p>46.68㎡</p>	

5 所在地



6 参考情報

■ UR都市機構 男山団地特設ページ

https://www.ur-net.go.jp/west/case/otokoyama_danchi/index.html

男山団地の情報を日々更新しております。

■ だんだんテラスFacebookページ

<https://ja-jp.facebook.com/dandanterrace>



男山団地外観



だんだんテラスとこどもたち



だんだんテラス



だんだんラボ (DIYサポート)



毎朝のラジオ体操



だんだん朝市

以上